

# 稲畑タイ



中野幸治 MD

稲畑産業のタイ現地法人、稲畑タイ（中野幸治MD）は主力の合成樹脂事業の商圈拡大に向けた取り組みを加速する。稲畑タイは1987年の設立以降、自動車やOA機器、エレクトロニクス産業向けを対象に樹脂原料や樹脂コンパウンドといった合成樹脂事業を展開。大規模倉庫、小規模倉庫を顧客の近郊エリアに複数配置。在庫拠点は10以上にのぼり、小口の配送や在庫などを機微よく対応する体制を整えている。また、樹脂コンパウンド、プラスチックフィルム、ゴム加工、自動車部品、工業用ニトロセルロースなどを手がけるタイにおけるグループ各子会社とのシナジーを追求しており、従来から主力の合成樹脂および化学品関連、さらには今後伸ばしたい住環境および生活産業といった事

## 合成樹脂の商圈拡大に力

業ポートフォリオを構築している。合成樹脂事業では、従来の日系ユーザーに加えて、非日系ユーザーの顧客開拓にも注力。足元では中国からタイに生産拠点を移管する非日系メーカーが増加しており、ローカル人材を拡充して積極的に新たな事業機会を開拓していく。また、建材や食品包材といった潜在市場においても事業の可能性の調査を進めていく。

また、稲畑タイを中心に東南アジアにおけるライフサイエンス事業の取り組みを加速する。域内では美白やシワ防止、スキンケアといった化粧品に対するニーズが拡大基調にあることから、フランスの生産子会社ファルマサンテが製造する化粧品原体などを東南アジア市場に投入する計画。稲畑タイに置くライフサイエンス事業の専任チームを軸に、域内の市場開拓を進め、合成樹脂に続く新たなコア事業に育成していく。